

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間など、今までの生活習慣もあるため、体調を伺いながら柔軟に対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に一度の「お楽しみ夕食会」でリクエストに沿った食べたい物を提供したり、レクの 일환でおやつや食事作りを一緒に行っている。		A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に合わせた食事形態で提供している。水分や食事量の記録をし不足しないように気を付けている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時と毎食後に言葉かけをしながら義歯洗浄など本人にあった口腔ケアを行っている。		A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄の間隔を把握し、早めの声掛けにて、失敗の削減につなげている。ヨーグルトやきな粉、オリゴ糖を毎日提供し便秘予防に取り組んでいる。		A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の体調や状態に合わせて、機械浴の対応もしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	⑤ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望に沿って休息や就寝している。室温調整をし、空気清浄や乾燥予防のために定期的に加湿器の水を噴霧し、寝具の洗濯も定期的に行っている。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	服薬一覧表を作り、夜勤者が毎日内服薬の用意をし、理解を深めている。変更時には全職員に申し送り、症状の変化は連絡ノートに記入し情報共有している。		A. 充分にできている 8 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々に合った好みのレクリエーション活動や季節の行事、誕生日会、メニューのリクエストを頂いた食事をするなど、楽しみごとや、気分転換につなげている。	食レクでは少しでも自分で作る事で達成感が味わえると思う。また七夕やクリスマスといった季節の行事もあり、写真を見ると楽しそうに生き生きとしていて、お便りを見るのが楽しみ。コロナ禍になり、2F、3F 合同で行っている運動会や納涼祭は利用者から好評なので今後も継続し、また新たな企画も考えていきたい。		頑張っており取り組んでいる。季節の行事や、食レクなど手紙やまごころ新聞を見ていると楽しんでいる様子が伝わってきます。今後も楽しみのある生活ができることを期待しています。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☒ D. ほとんどできていない	ご家族との外出支援や、施設では四季折々に風景を楽しむ外出や、外食等に出かけていたが、コロナ禍の現在は自粛している。	コロナ禍の前は、普段行けないところにも外出できていたが、現在は、密を避けお花見ドライブや、施設の庭で外気浴等をしている。可能な範囲で取り組んでいきたい。		コロナのため仕方ないと思う。落ち着いたら外出できるようになってほしい。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☒ D. ほとんどできていない	買いたい物があるときは家族と相談して買ってきて頂き、職員が頼まれれば購入している。個人で金銭を所持している方はいない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族からの電話で会話をされたり、お手紙が届いた時は、お渡しし、時に代読するときもあり、喜んでいただいている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共有空間は室温や湿度に配慮し、定期的に換気や空間除菌をするなどしている。季節感あるカレンダーや壁画を飾り喜ばれている。廊下やトイレには手すりやスロープを設置し、身体機能に合わせた自立した生活ができるよう配慮している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答	5 3 1	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)								
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的にコミュニケーションを図り、本人の意向を把握するよう努めている。家族からも暮らし方に対する希望や意向を聞き介護計画書に反映させている。				
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人情報や、本人、家族等からお伺いした生活歴等を把握し本人に合った計画書を作成している。				
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	既往歴を把握し、日常では午前、午後にバイタル測定をし食事、水分量、排泄の状況を記録し体調に変化の見られた時は、主治医や看護師と連携している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答	8 1	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床や就寝時間等、本人のペースで過ごされている。				
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーション活動で作成した作品や、思い出の品、家族との写真等を自室に飾っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答	3 4 2	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない	外出支援は現在はコロナ禍により自粛している。	利用者の安全の方が大事。コロナ禍の今は、施設の中で楽しめるようレクの充実を図る。			コロナのため今の対応の仕方で良い。

			㊦. ほとんどできていない				
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分のできる範囲で好きな楽しみごとを行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーション活動や職員を含めた他者との会話を楽しむ時間を持つことが出来ている。		A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ㊦. ほとんどできていない	コロナ過で外部の方との関わりは困難な状況だが、他のユニットと交流することはある。	外部との交流は困難な状況だがやむを得ない。行事を通してユニット間の交流はできているので、これからも交流の機会を持てるようにしたい。		コロナのため今の対応の仕方で良いと思う。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「みんなでご飯を食べるとおいしいね」「家で一人でいるよりこういう所にいた方がいいね」と言う会話を日常的によく耳にしている。	今は一人暮らしの人が多いが、施設ではいろいろな行事があり達成感も得られるようなちよとしたお手伝いをする事で生き生きと向上心を持って生活ができる。	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 未回答 1	コロナ禍の日々が続いているが、孤立せず安心して楽しく過ごせていて、家族としてはとても感謝している。